

市公式SNSでも市内のできごとやイベント、まちの風景などを配信しています！ぜひ登録をよろしくお願ひします！

まちのできごとを写真とともにご紹介

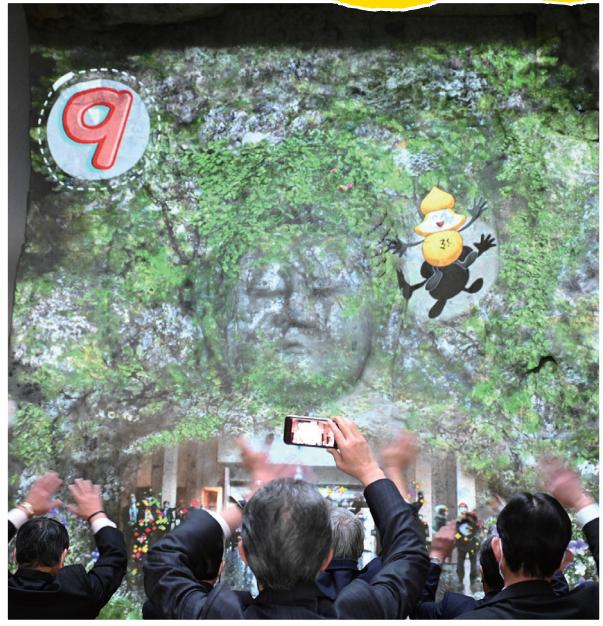
まちフォト



ソニー幼児教育支援プログラム優秀園受賞報告

探究心が生んだ多くの発見と学び

ソニー教育財団が募集する「子どもたちの科学する心を育てる保育実践論文」で、めずら子ども園が2年連続で優秀園となり、2月2日(火)、園のみなさんが市役所へ受賞報告に訪れました。宗像文世園長は「園児たちは、なぜアサガオは育たなかったのかなど、関心を持ったテーマについて考えました。失敗を重ね、創意工夫を繰り返し、科学する心を生む探求サイクルを実践したことが評価されました」と話していました。



県立歴史博物館プロジェクションマッピング公開 六郷満山文化の世界へタイムスリップ

2月2日(火)から県立歴史博物館で、館内にある富貴寺大堂と熊野磨崖仏大日如来像の実物大模型にCG映像を映し出すプロジェクションマッピングが公開されました。映像はいずれも1回6分程度で、富貴寺大堂のナレーターは大分市出身の俳優・石丸謙二郎さんが、熊野磨崖仏は宇佐高校放送部の長浦麻由子さんが務め、当時の世界観や歴史的な背景をわかりやすく紹介しています。3000年後の風化した大日如来像の前で手を振ると、後光がさし元の姿に戻るという仕掛けもあり、観覧者は大迫力の映像を楽しんでいました。



宇佐産業科学高校 市長賞詞受賞

まちの声を高校生がカタチに

2月8日(月)、新しい生活様式の推進に大きな貢献をしたとして宇佐産業科学高校へ市長賞詞が贈られました。同校工業クラブが医療現場を支援しようと制作したフェイスシールドが、文部科学省など主催のコンテストで優秀賞と主催者賞を受賞し、社会貢献を進めようとしている姿勢が認められたものです。贈呈式で2年の原冴空さんは「自分たちが地域のために役立っていると実感できてうれしい」と話していました。



極楽浄土の世界と
四季折々の風景
をCGで表現

4月11日まで
企画展「祈と願」
を同時開催！





LINE

アカウント名
@usacity_pr

twitter

アカウント名
@usacity_pr

Facebook

「宇佐市」で検索



Instagram

アカウント名
@usacity_pr

横山の郷トレッキングコース整備

歴史文化を感じて歩いてみませんか？

地元の文化財や景観を楽しみながら体力作りや健康増進につなげてもらおうと、横山地区まちづくり協議会がトレッキングコースを整備しました。2月13日(土)に行われた試験的な山歩きでは、スタート地点の観音山横穴墓群から天福寺奥の院付近までの約4.1kmの道のりに目印のテープや表示板が設置されていました。途中、2カ所ある展望所からは周防灘や国東半島が一望でき、参加者は疲れを癒していました。



第52回県U-12サッカー大会決勝

みんなで掴んだ大勝利！

2月14日(日)、大分市で開催された第52回県U-12サッカー大会決勝で、地元の四日市南SSCが大分トリニータU-12を破り、初優勝を収めました。試合は接戦の中、後半に権藤昊選手が値千金のゴールを決め、1対0で勝利となりました。四日市南SSCはJリーガーの西川周作選手や松原健選手、岩田智輝選手を輩出した強豪チームで、創立32年目、初の栄冠に選手たちは喜び合いました。

新型コロナウイルス抗原検査簡易キット配布

早期発見でクラスターを防止！

2月9日(火)、市は高齢者施設や保育園などへアドテック(株)が開発した新型コロナウイルス抗原検査簡易キットの配布を開始しました。検査キットは職員を対象としたもので、症状が出た際、直ちに検査を行うことで、集団感染を防ぐことが期待されます。特別養護老人ホーム宇水園で行われた贈呈式では、是永市長から石田敦子理事長に検査キットが手渡され、職員のみなさんは使用方法を入念に確認していました。



㈱オートバックスセブンとの包括連携協定締結式

地域課題解決に向けたICTの推進

2月12日(金)、市は㈱オートバックスセブンとICT化の推進により市民サービスの向上を図ることを目的とした包括連携協定を結びました。今回の協定では、AI技術の産業・教育現場での活用、地滑りや河川氾濫の危険察知などの地域強靭化、デジタル行政の実現支援などが盛り込まれました。立会人を務めた衛藤市議会議長は「デジタル化が市民の幸せにつながるものと願っています」と話していました。

